

目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域との関わりが薄く情報収集が充分でない為、防災訓練や運営推進会議の参加が少ない。	地域に溶け込む。	①地域の行事に積極的に参加し、防災訓練や避難訓練に入居者共々参加できる。 ②事業所の行事にも参加してもらえるように案内状や声掛けを強化する。 ③月に1回は職員が就業前にボランティア活動として、地域の清掃活動等を行い地域の人達との交流を深める。 ④地域の多様な人材を探して運営推進会議のメンバーに入ってもらい情報収集や当事業所の評価をお願いする。	12ヶ月
2	23	適切なケア、質の高いサービスの提供において、今一つ知識とそれに伴う技術が充分でない事が事業所の課題である。	事業所、職員のレベルアップ。	①質の向上の為に研修計画を立て、定期的に所内の研修を行う。 ②積極的に外部の研修を促す。 ③研修にかかる諸費用などは福利厚生費として、事業所が負担する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。